

屋根材でグッドデザイン賞を獲得

台風被害ゼロを目指した屋根専門メーカーの自信作

株川上板金工業所

(株)川上板金工業所（伸多度郡琴平町榎井六三一一一 川上 進社長）の屋根材「Z500クローザールーフ」が、2011年度のグッドデザイン賞（Gマーク）を受賞した。

同製品は大型建造物のための高強度かつ防水性の高い屋根材で、台風による被害ゼロを目標に二年をかけて開発された。特許取得の独自構造と金具の採用で、従来製品に比べて約一・四倍の風圧力に耐えることができるのが大きな特徴だ。



台風災害
ゼロを目
的設計。

無駄のない
設計。
台風災害
ゼロを目
的改修や、
クローザールーフと既
存屋根材の間に断熱材を挟み込んで

築総合研究所で実施している。
またクローザー金具を取り付ける
ことで、既存の角ハゼ屋根材を残し
ての改修や、クローザールーフと既
存屋根材の間に断熱材を挟み込んで

の省エネ対策工事が行えるのも特徴だ。

グッドデザイン賞は日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度で、新しい時代の文化と生活を創造することを目的としている。2011年度は昨年11月に授賞式が行われた。

指して開発された、屋根専門メーカーの意気込みが感じられる頑丈で美しい屋根材」と高く評価された。Gマーク受賞を追い風に、同社では優れた性能を有する同屋根材を、全国の建設会社や設計事務所などに積極的にアピールしていく。西日本エリアは同社による施工で、東日本では提携企業を募っていく方針だ。

Z500クローザールーフの製品概要は次のとおり。屋根材質はカラーガルバリウム鋼板、フッ素ガルバリウム鋼板。有効幅は500mmで、全長18m以上は現場成型を行い、100m以上の大規模な屋根にも対応できる。

特許を取得した、屋根材頂点のハゼと側面2カ所のツメ金具（クローザー金具）の三点接合により、従来工法をはるかに上回る屋根強度を実現している。各種性能試験は、(財)日本建築総合研究所で実施している。



左川上専務 右川上社長

クローザールーフをはじめ多数のオリジナル屋根材を開発、屋根・壁の設計・施工を手がけている。その技術力は、一級建築士3名、一級技能士3名、金属屋根工事技士12名など中四国でトップの国家資格者数によって裏打ちされている。

クローザールーフほか、太陽光発電システムや屋上緑化など環境対応型の屋根材の提案で差別化を図つて抱負を語る。

<http://kawakamibankin.co.jp/>

○八七七一七五一五六

本部機能を有する満濃工場（まんのう町四條）と本社の一拠点を展開。